



ステキな景色をパシャリ／

#自分だけの

1コマ

市内で見かけるさまざまな景色。一人一人、お気に入りの景観があるはず。鈴鹿市景観計画の改定にあたり募集した「自分だけの1コマ」写真の中から、写真展（3月初旬）に使用した市内の景観写真を紹介します。
※現在は募集していません。



SUZUKA, KEIKAN
都市計画課公式
Instagram



ひと・まち・モータースポーツ

鈴鹿の道は世界に通ず

「鈴鹿の道は世界に通ず」—こう記された色紙が市役所で大切に保管されています。本田技研工業の創業者にして、本市の名誉市民でもある本田宗一郎さんの言葉です。

本田さんは、鈴鹿サーキット建設にあたり「自動車やバイクはレースをしなければ良ならない」と語りました。極限の戦いであるレースを通じてこそ高度な技術が磨かれ、ひいては安全



▲市役所に保管されている直筆色紙

で快適な性能を備えた、世界に通用する製品づくりに生かされていくという考えです。そんな思いが凝縮された言葉こそが「鈴鹿の道は世界に通ず」ではないでしょうか。この言葉は、近鉄平田町駅前ロータリーの一角にある石碑にも刻まれており、現在も静かに本市の成長を見守っています。

鈴鹿サーキット完成から60年あまり。「世界のSUZUKA」とまで称される本市の礎となった言葉を、今一度顧みてはいかがでしょうか。



▲近鉄平田町駅前ロータリーの石碑

なかの よししげ
■中野能成（鈴鹿モータースポーツ友の会 事務局）

広報すずか 2024年5月5日号

キーボード



高齢化が進み、誰にとっても他人事ではない「認知症」。今回の特集の制作にあたり、認知症の方を支援するさまざまな方を取材しました。

支援している方に共通していたのが、おもいやりの心。「オレンジカフェ」に参加するスタッフの方の、「当事者だけでなく家族にもゆっくりとした時間を過ごしてほしい」という気持ちに、おもいやりを感じました。優しい声掛けに、当事者の

皆さんは笑顔をつかべ、一緒に参加した家族も、ほっとした表情でした。

認知症の方が暮らしやすい社会にするためには、一部の人が支援するだけでなく、一人一人ができることに取り組むことが大事だと思います。

私も、認知症サポーター養成講座を受講して、認知症への理解を深め、おもいやる心を持って行動しようと思います。（晴）



スマートフォン用
広報すずか

■発行／鈴鹿市 〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号 ☎059-382-1100（代表）

■編集／政策経営部情報政策課 ☎059-382-9036 ☎059-382-2219

■印刷・制作／有限会社 三鈴印刷

☎059-378-9304 ☎059-378-1843

🌐 <https://www.city.suzuka.lg.jp/>

✉ johoseisaku@city.suzuka.lg.jp

QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。

この冊子は資源ごみの「新聞」に分別してください。